

2024年3月26日

福岡県小郡市の物流施設「小郡ロジスティクスセンター」が竣工

日本国土開発株式会社（東京都港区 代表取締役社長 林 伊佐雄）は、SPC（特別目的会社）を通じて優先出資をしている福岡県小郡市の物流施設「小郡ロジスティクスセンター」が2024年2月29日に竣工し、同年3月1日に吉田海運ロジソリューションズ株式会社（長崎県佐世保市 代表取締役社長 吉田康剛）がテナントとして入居しましたのでお知らせいたします。

優先出資者は当社のほか、株式会社アスコット（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中林 毅）、株式会社ボルテックス（東京都千代田区 代表取締役社長 兼 CEO 宮沢 文彦）です。アセットマネジメント業務はシービーアールイー株式会社（東京都千代田区 代表取締役社長 兼 COO 辻 貴史）、株式会社ボルテックス投資顧問（東京都千代田区 代表取締役社長 五味 勝彦）、プロパティマネジメント業務はシービーアールイー株式会社が受託しています。

日本国土開発は、現在進行中の「中期経営計画2024」において土木事業や建築事業のほかに、不動産開発事業や再生可能エネルギー事業などへの積極的な開発・投資を進め、収益拡大を目指しています。今回の「小郡ロジスティクスセンター」への出資についても、不動産開発事業のさらなる拡大を図るために推進していきます。



施設概要

名称：小郡ロジスティクスセンター

所在地：福岡県小郡市山隈字向浦83番地20

敷地面積：12,167.09㎡(3,680.54坪)*登記面積

延床面積：19,106.61㎡(5,779.74坪)*登記面積

構造種別・階数：鉄骨造・地上3階建

竣工：2024年2月29日

設計・施工：大和ハウス工業株式会社

<スペック>

天井高：梁下有効高5.5m

床形式：高床式(床荷重：1.5t/㎡)

駐車場：普通乗用車57台

トラックバース：14台(トラック待機場：4台)

貨物用EV：2基(積載荷重3.5t)

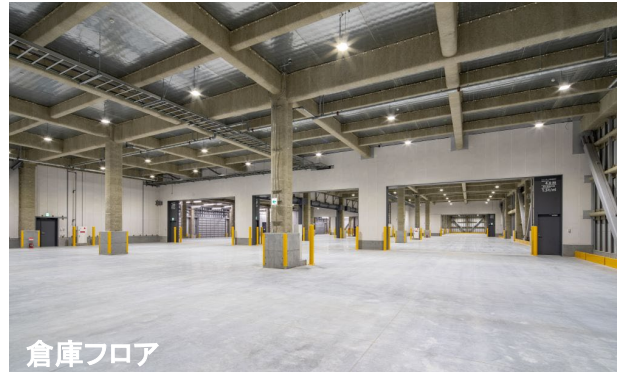
垂直搬送機：3基(積載荷重1.5t)

◆施設の特徴

- CASBEE Aランク取得。1棟5,000坪の環境配慮型物流施設(2分割利用が可能なボックス型ドライ倉庫)
- 幅8mの庇を設置し、全天候型のオペレーション対応が可能
- 貨物EV2基・垂直搬送機3基と充実した上下搬送設備
- 区画ごとに専用の事務所・休憩室を設置



トラックパース



倉庫フロア



休憩室 兼 事務室



外観正面

◆交通アクセス

小郡ロジスティクスセンターは、大分自動車道筑後小郡ICに隣接し、大分自動車道、九州自動車道、長崎自動車道が交わる鳥栖JCまで10km圏内と好立地にあります。

甘木鉄道・今隈駅 約0.7km (徒歩約9分)

大分自動車道・筑後小郡 約0.5km (車で約1分)

博多駅・約32km (車で約34分)

福岡空港・約31.1km (車で約30分)

博多港・約36.5km (車で約35分)



この件に関するお問い合わせ先

日本国土開発株式会社 サステナビリティ経営本部戦略部 電話: 050-1735-9468